

協力隊通信 vol. 1

4月

地域おこし協力隊 移住定住コンシェルジュ 家財 綾

◆役場企画課総台政策室 ☎0238-87-0521

昨年5月、地域おこし協力隊に任命され、移住定住コンシェルジュとして飯豊町に移住を希望されている方の相談窓口として業務をしてきました。

移住から1年とは言ってもまだまだ町の知らない部分はたくさんあります。ぜひいろいろなことに誘って頂き、町のことをたくさん教えてください。イベントやお祭りでもお役に立てたらと思います。いつでもお声がけください！



散居集落展望台にて

2年目に突入

昨年5月の着任から1年が経過しようとしています。今年度も移住定住コンシェルジュとして活動させていただきます。一人でも多くの方に飯豊町を知ってもらうため、移住フェアへの出展やインターネット、SNSなどの情報発信で飯豊町をPRしていきたいと思っています。

協力隊通信の掲載

今年度から、協力隊の活動を地域の皆さんに知っていただくためにも「協力隊通信」を掲載することになりました。飯豊町について感じたことや、毎月の活動について報告します。

今年度の活動

昨年度は、東京で行われた移住フェアに出展し、飯豊のPRをしたり、空

き家バンクの登録受付や移住希望者の町内案内をしました。なかでも、飯豊町のファンを増やすために夏と冬に開催した「帰郷希望女子応援プロジェクト」飯豊とふれあい、つながる旅」では、合計17名の方が参加し、飯豊町の魅力を感じてもらうことができました。

今年度は、昨年度の活動に加え、新たに移住者交流会の開催やアンテナショップでのイベントを計画しています。一人でも多くの方に、飯豊町に関心を持ってもらうこと、飯豊町に足を運んでもらうこと、飯豊町の魅力を感じてもらい飯豊町の「人」にも魅力を感じてもらおうこと、を目的に活動していきたいと考えています。

私が飯豊町に移住することを決断するきっかけとなった町民の皆さんの心温まる対応を、今度は町民として自分自身がしていけたらと思っています。

初めて尽くしの1年

移住から1年が経過しようとしています。初めての車中心の生活、雪国生活、カヌー体験、スノーモービル体験、ラジオ出演、移住フェア……。さまざまな事を経験させていただきました。「信号が縦？雪の日はワイパーをあげる？スノーブラシ・スノーダンプって何？道路から水が出る！」から始まった飯豊町の生活にも、町民の皆さんのおかげで随分と慣れてきました。初めての冬でしたが、今年は例年にない少雪

で過ごしやすかったものの、ちよっぴり残念に感じています。来年こそは、ふかふかの雪に飛び込んでみたいです。樺地区で開催された縁日、中津川地区での移住者交流会、女性農業者のクリスマス会、山形雪フェス雪像制作補助、いっぽくあが家、スポーツ少年団、ママさんバレー他さまざまなお誘い頂きありがとうございました。

「人・景色・食」に魅力を感じて移住した自身の決断は間違いではなかったと感じています。その一番の理由は「人」。町に対する熱い思いを持った人、いつも声をかけて気にかけて応援してくれる温かい人、私が理想・目標とする人物像が飯豊町にはたくさんいらっしゃいます。今年度も、地域の方々とたくさん関わりを持ち、学びながら活動していきたいと思っています。

